

臼井公民館

臼井・千代田地区の概要

○臼井地区

臼井地区は、北に印旛沼、東に鹿島川、西に手繰川というように三方を沼と河川に囲まれている。

地区の歩みでみると、鎌倉時代に桓武平氏一族の臼井氏が開発領主として臼井地方に拠って以後発展し、江戸時代中期以降は成田街道の宿場臼井として賑わった。

昭和53年には土地区画整理事業施行地区内に京成臼井駅が移転し、ここを中心にショッピングセンターや商店などが集積した地区が形成され、臼井地区の核となっている。

また、街の賑わいに水と緑と歴史に恵まれた環境を活かして、「臼井ふるさとにぎわい祭り」や「佐倉チューリップ・フェスタ」などのイベントが開かれている。臼井公民館に併設されている佐倉市民音楽ホールでは、毎年恒例となっている「ウイーン・ニューイヤー・コンサート」をはじめ、国内外の著名なアーティストのコンサートや演劇などの他、様々なイベントで市民のみならず、市外からのお客様を楽しませている。

○千代田地区

千代田地区は、佐倉市誕生後に四街道市(当時四街道町)から編入した5地区から成っている。

大半は農業地域であったが、北部の生谷・飯重・吉見地区には、大手開発業者による大規模宅地開発(染井野)に伴い、公園が整備され、小中学校が相次いで開校するなど、公共施設も充実している。

地区全体としては、都市形成が進む北部地域と従来からの農業地域に二分しつつあるといえる。

古くからある団地内では自治会・文化活動、農業地区では地域ぐるみの農業と、コミュニティ活動がさかんである。この活動の輪は、住民の交流としていざという時に助け合う「防災姉妹地区制度」の調印市内第一号という形でも表れている。

臼井・千代田地区のデータ

【令和2年3月末現在】

○臼井・千代田地区：面積 約18.5km² (佐倉市：面積 103.69km²)

○臼井・千代田地区：住基人口 40,893人 (佐倉市：住基人口 174,695人)

○臼井・千代田地区：人口密度 2,210人/km² (佐倉市：人口密度 1,684人/km²)

1. 公民館運営計画

運営方針

臼井公民館は、常に地域の実情や市民生活の変化に即した学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりをめざした事業を進める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を助成することで、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設としての役割を果たす。

努力目標

- より多くの市民に親しまれ活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- 市民の自主的な学習活動を援助するために、各種情報・資料の整理・提供に努める。
- 学級・講座の精選と学習内容の充実に努める。
- 複合施設（市民音楽ホール等）の持つ機能をより効果的に発揮させるよう努める。

施設利用

開館日・貸出時間

①月・火・木・日曜日、祝日 9時～17時

②水・金・土曜日 9時～21時

※夜間の利用予約が無い場合は17時で閉館

(図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9時～17時に開館する。なお、月曜日、第1火曜日が祝日に当たる場合は開館し、翌日以降の平日に休館する。)

休館日 第2・第4月曜日、年末年始12月28日～1月4日

利用区分 1時間単位(9時～21時)

※利用の受付は原則として、利用日の2か月前の月の2日(1月のみ6日)の利用抽選会から、月2回分の予約を受け付ける。3回以上の利用は利用日の前々月末日から受け付ける。

利用抽選会は各団体が一堂に会する機会でもあるため、団体交流と公民館活動への認識を深める場としても有効に活用する。

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用件数 (件)	2,713	2,553	2,530	2,394	2,072
利用人数 (人)	49,440	46,554	45,325	41,159	36,492
開館日数 (日)	335	333	333	332	309

※市内の公民館は、令和2年3月5日（木）から31日（火）まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館した。

令和元年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
集会室	3,020	1,848	61.2%
学習室	3,020	1,872	62.0%
創作室	3,020	1,737	57.5%
展示室	3,020	1,884	62.4%
和室	3,020	1,486	49.2%

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	おはなし会	5歳～成人 30人	毎月1回 4/13 13人 5/25 20人 6/ 8 12人 7/ 6 11人 8/21 29人 9/14 13人 10/12 中止 11/ 9 10人 12/ 7 22人 1/11 8人 2/ 8 14人 3/14 中止	白井公民館図書室の読書活動推進事業。子どもたちにお話をすることで、物語に親しませ、子どもと本を結び付けることを目的として、素話、絵本の読み聞かせ、紙芝居、テーブル人形劇を組み合わせ、幼児や小学校低学年の子供たちにも「物語の世界」を楽しめるように実施した。 「こすずめのぼうけん」「ジオジオのかんむり」他 「ヤギとココロギ」「どんなきぶん? (絵本)」他 「きつねのお客さま」「まほうのふで (紙芝居)」他 「どっこいしょ」「アリとキリギリス (紙芝居)」他 『こわーいおはなし会』『ようかいしりとり』他 「風の子ふうた」「まんじゅうととのさま」他 台風のため中止 「なぎぐらべ」「かぜのかみと子ども」他 「こびとのくつや」「すてきな三人ぐみ」他 「にひきのよくばりこぐま」「いっすんぼうし」他 「ぼとんとんはなんのおと」「さるのてぶくろ」他 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	ストリートオルガンコンサート	幼児～成人 15人	毎月1回 4/13 17人 5/11 15人 6/15 25人 7/ 6 45人 8/ 4 8人 9/ 1 21人 10/20 32人 11/16 24人 12/ 7 65人 1/11 17人 2/15 12人 3/14 中止	市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催。鑑賞後には、演奏体験も行った(佐倉市民音楽ホール共催事業)。 「アムステルダムチューリップ」「春の声」他 「南国の薔薇」「カッコーワルツ」他 「風の結婚式」「魚釣りの少女」「結婚行進曲」他 「メロディア」「サマータイム」他 「ブラジル」「ロッテルダム旗」「カプリ島」他 「ストリートオルガン・ソング」「大きな古時計」他 「朝は一緒に踊って」「ドンキーセレーナード」他 「デイジーベル」「ブレダのジョン」「汽車」他 「私はお城を買った」「クリスマスソング」他 「ミュージカルメドレー」「ラデツキー行進曲」他 「ロザムンデ」「パリの屋根の下」他 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	スノードームをつくろう	幼児～小学生(低学年)と保護者 10組	12/22 32人	クリスマスに向け、親子で一緒に楽しく手作りのスノードームを作り上げる講座(初開催)。乳幼児は好きな部品を自分で選ぶ喜びを味わっていた。
青少年教育	水辺観察会「夏休み子供水辺探検ツアー」	小学校4～6年生 20人	7/24 17人	観光船に乗って、印旛沼やそこに住む生き物の観察を行い、水質や環境意識を考えるきっかけとなった。また、畔田谷津では生き物の捕獲や観察を行い、自然を大切にする心を養った(生活環境課共催事業)。
	バックステージ・ツアー	小学生～成人 30人	8/ 4 32人	音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏・奈落などの見学と、催し物を陰で支える音響、照明などを操作体験し、舞台芸術の仕事への理解を深めた(市民音楽ホール共催事業)。
	星空観測教室	小学生 15人	8/ 7 22人	理科教育への興味関心を深めることを目的とし、季節の星座の見つけ方の紹介、天体望遠鏡による惑星等の観測を行うことで、星空の世界に親んでもらうことが出来た(佐倉草ぶえの丘共催事業)。
	つまみ細工の髪かざりづくり	小学生 10人(1・2年生は保護者同伴)	8/17 15人	日本の伝統工芸である「つまみ細工」を現代風にアレンジし、初めての人でもできる、小さくてかわいいつまみ細工を作り、自らが手作りする楽しさや喜びを体験した。
	小6理科実験室	小学校6年生 10人	8/ 5 11人	「エンピツを倒さず抜こう!」「本当に見てる?」「雲をつくろう!」「あなたもこれで超能力者!」「上がり切れ、自分の力で!」「遠くに転がした缶が…」と題し、学校ではなかなか行わない種類の実験や工作作業を通して「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」などといった、中学校で学習する理科科学の原理・法則について学習した。
成人教育	佐倉学 佐倉学入門講座 ちよつといいとこ見て歩き	成人 各日 20人	4/16 16人 11/20 23人	「牡丹、藤の花咲く寺巡り」春の見て歩きは、寺に咲く花を題材に実蔵院の牡丹、常楽寺の藤を見学し、宿内砦跡の春野草観察を実施した。 「紅葉の円応寺を訪ねて」秋の見て歩きは、白井城址を經由し、白井八景ゆかりの円応寺の紅葉見学と本堂で二胡演奏、詩吟、詩舞を鑑賞した。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
成人教育	佐倉学体験講座 「白井八景を巡る バスハイク」	成人 25人	10/10 26人	白井八景に詠まれた景観について、八景は白井（円応寺）からの視点で撰ばれていることに着目し、円応寺の現地に始まり現在の西印旛沼の景観を周遊するバス見学講座を実施した。 ・白井公民館→円応寺→印旛沼公園（師戸）→宗像神社→徳性院（瀬戸）→サンセットヒルズ（飯野）→ふるさと広場（遠部）→光勝寺→白井公民館
	佐倉学専門講座 「白井八景と玄海 ～円応寺古文書から みえてくるもの～」	成人 20人	10/13 18人 10/22 17人 11/ 3 16人 11/15 23人 12/ 5 19人	「白井八景の作者」 「白井八景序文」 「円応寺古文書」 「玄海の境致」 「玄海が選定した円応寺の境致」
	新元号「令和」を語る	成人 30人	8/ 2 39人	はじめて日本の古典に由来する元号として注目された「令和」の意味を読み解き、出典元となった万葉集について学習した。
	脳が喜ぶ健康講座	成人 30人	1/15 18人	簡単な脳トレーニングを紹介し、手軽に実践できる物忘れ予防について学習した。
コミュニティ事業	コミュニティ カレッジ さくら	18歳以上 1学年 30人 2学年 30人	1年次 28講座 30人 2年次 28講座 11人	5月～2月の金又は日曜、月2日程度。18日間実施 1年次：基礎講座 活力ある地域社会とするため、地域課題の発掘や、多種多様な人々が集う場での合意形成能力を培うと共に、家庭・家族との地域的役割、乳幼児や小中学生を取り巻く社会環境や課題等について学んだ。 2年次：実践講座 地域で主体的に課題解決に向けた実践活動を行うため、地域の各種資源(人材等)を活かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについて学んだ。
	さくら学び塾 「歌わない！ 西洋音楽探求」	成人 30人	11/ 2 26人 11/10 21人 12/ 1 19人 12/21 16人 1/26 14人	地域そのものや地域課題への関心を高める学習機会を提供することで「共に生き、支えあう」地域づくりに寄与する人材の育成を図る「学び合い講座」として、市民公募の講師により実施した。 「イタリヤの歌めぐり」 「歌を感じるスペインの世界」 「フランスの歌めぐり」 「ドイツの歌の魅力」 「奥深き英語の歌の世界」
団体育成	白井地区子ども会 育成会連絡協議会	加盟子ども会 6団体	4/19 15人 8/24 549人 9/29 348人 3/25 中止	単位子ども会の発展を願い、関係機関団体との連携を図りながら、各育成会同士の情報交換や育成者の研修を行う。 4/19 白井地区子供会育成会連絡協議会総会 8/24 「白井ふるさとにぎわい祭り」参加 9/29 佐倉中央交流フェスティバル 3/25 白井地区子連 卒業バスハイキング（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
広報・展示	白井公民館だより	各公民館に 配架 計300部発行	8/ 1 300部 3/ 1 300部	「コミュニティカレッジさくら開講・主催事業」など 「コミュニティカレッジさくら募集・抽選会」など
	まちづくり資料室 展示 「特別展 白井八景と白井」	小学生～成人	通年 特別展 11/ 2～11/30	白井千代田地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行なった。 白井八景の特別展を開催した。
	サークル 展示活動支援	市内団体 16団体(市民文化祭2連盟)	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与した。
図書	図書の貸出等	幼児～成人	通年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図った。市民音楽ホールの特設施設としての特殊性を活用し、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営を行った。

1. 家庭教育事業

おはなし会

①開設趣旨 子どもにおはなしをすることで、物語（ストーリー）に親しませ、子どもと本をむすびつける。すばなしの他に絵本の読み聞かせやテーブル人形劇などを組み合わせ、年齢の低い子どもたちにも「物語の世界」を楽しめるように実施する。

②募集対象 5歳～成人 30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	4月13日（土） 14:00～14:30	「こすずめのぼうけん」「ジオジオのかんむり」「あしたもともだち（絵本）」「笑わない王女（テーブル人形）」	佐倉おはなしの会
2	5月25日（土） 14:00～14:30	「ヤギとコオロギ（語り）」「どんなきぶん？（絵本）」「おやすみアルホونس（語り）」「しくしくブタはわらうかな（紙芝居）」	
3	6月 8日（土） 14:00～14:30	「きつねのおきやくさま（語り）」「5つぶのえんどうまめ（語り）」「たこなんかじゃないよ（語り）」「まほうのふで（紙芝居）」	
4	7月 6日（土） 14:00～14:30	「かめのこうらはなぜひびだらけ（語り）」「たいこのすきな赤鬼（語り）」「どっこいしょ（語り）」「アリとキリギリス（紙芝居）」	
5	8月21日（水） 14:00～14:30	「ようかいしりとり」「山伏とこっこ狸」「とつつく くつつく」「おばけのトッケビ」「ゆうかんな靴直し」	
6	9月14日（土） 14:00～14:30	「塩に負けた世界」「風の子ふうた」「まんじゅうととのさま」「くつやのねこ」	
7	10月12日（土） 14:00～14:30	台風のため中止	
8	11月 9日（土） 14:00～14:30	「なぎくらべ」「おにばば」「かぜのかみと子ども」「ふくろうのそめものや」「もうよわむしじゃない」	
9	12月 7日（土） 14:00～14:30	「こびとのくつや」「はやくかえってこないかな」「ちいさなロバ」「すてきな三人ぐみ」	
10	1月11日（土） 14:00～14:30	「おだんごぱん」「にひきのよくばりこぐま」「とらとほしがき」「いっすんぼうし」	
11	2月 8日（土） 14:00～14:30	「ぼとんぼとんはなんのおと」「さるのてぶくろ」「さんにんなき」「まゆとおに」	
12	3月14日（土） 14:00～14:30	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

④講座を終えて 毎月1回、第2土曜日を基本に開催しており、8月については「こわーいおはなし会」と題して、普段のおはなし会とは異なる雰囲気で開催した。

幼児や小学校低学年の子どもの参加が多く、テーブル人形を使ったおはなしは特に反応が良かった。毎回、おはなしの元となる絵本や、関連する本を紹介している。

ストリートオルガンコンサート

①開設趣旨 市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う（佐倉市民音楽ホール共催事業）。

②募集対象 幼児～成人 15人

③プログラム

実施日（曜日）	サーター	サクラ	ヴェーニンゲン
4月13日（土） 13:30～14:00	アムステルダムのチューリップ 湖のワルツ 春の声	アムステルダムのチューリップ 汽車 おどるポンポコリン	チューリップフェスタのため出張中
5月11日（土） 13:30～14:00	南国の薔薇 カロリーンチェ ロザムンデ	LET IT BE ハーグからの手紙	サザエさん カッコーワルツ
6月15日（土） 11:00～11:30	Hochzeit Der Winde Vissersmeisje	St, Louis Blues March Olympiade Mars	グレン・ミラー・メドレー ブライド・マーチ
7月6日（土） 10:30～11:30	メロディア チェリオ・マーチ	サマータイム ランバダ	ドラえもん サンバでルンバ
8月4日（日） 13:30～14:00	On the Quarterdeck ブラジル	ロッテルダムの旗 サンタ・ルチア	Isle of Capli 君をのせて
9月1日（日） 13:30～14:00	Jordan Potpourri Allemaal op de Bok	Simon&Garfunkel Medley Serenade 13	Street Organ Song My Grandfather' sClock
10月20日（日） 11:00～11:30	Hochzeit Der Winde Tanze mit Mir in der Morgen	カントリーロード 夜明けの道	アンパンマン・マーチ ドンキーセレナーデ
11月16日（土） 13:00～13:30	デイジーベル ブレダのジョン	汽車 カントリーロード	ミッフィー アンパンマン・マーチ
12月7日（土） 13:00～13:30	私はお城を買った レンツサーカスの思い出	Pub Mozart Walts クリスマスソング	ストリートオルガンソング クリスマスソング
1月11日（土） 13:00～14:00	トリッチ・トラッチ・ポルカ ラデツキー行進曲	チャールダーシュの女王 ニューヨーク・ニューヨーク	J. Haydn Flotenuhr Stucke ミュージカルメドレー
2月15日（土） 11:00～11:30	ロザムンデ March of the Herald	My Fair Lady Stand by Me	Chanson d' Amour パリの屋根の下
3月1日（日） 11:00～11:30	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

④講座を終えて 幕末の佐倉藩では、オランダ学問を中心とした洋学が隆盛し、近代日本の先駆者を多く輩出した。その後1世紀半を経て、国際化の流れの中で佐倉市とオランダの交流が始まり、

オランダ大使館などの協力により市民音楽ホールには3台のストリートオルガンが揃い、毎月演奏会が開かれ市民に親しまれて来た。この演奏会にオルガンの由来や構造の説明、実際にハンドルを操作し演奏する体験講座を、市民音楽ホールの資産を活用した共催事業として実施した。子どもたちもオルガンの音の出る仕組みに興味を惹かれ好評だった。

スノードームをつくろう

①開設趣旨 季節感のある物づくりを体験しながら、創造力を育むとともに幅広い年代との交流を図る。

②募集対象 幼児～小学生（低学年）と保護者 10組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	12月22日（日） 9：30～12：00	クリスマスに向け、手作りのスノードームを作る。	岩宮 しげみ

④講座を終えて 初めて開催した講座である。親子でいっしょに楽しく作り上げることを主眼にしており、特に年齢の小さい乳幼児はスノードームを自分で作ることができなくても、好きな部品を自分で選ぶ喜びを味わっていたようだった。

2. 青少年教育事業

水辺観察会 「夏休み子供水辺探検ツアー」

- ①開設趣旨 市内の水辺環境について、講義や野外観察を実施することで、子どもたちが自然に親しみ自然を大切にする心を養うとともに、自然環境の重要性を認識してもらう（生活環境課との共同事業）。
- ②募集対象 小学4年生～6年生 20人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月24日（水） 9：10～16：00	・印旛沼船上観察（観光船） ・畔田谷津の魚類等採集観察 ・水草の観察と見分け方	（財）千葉県環境財団職員

- ④講座を終えて 観光船での印旛沼やそこに住む生き物の観察を行い、水質や自然環境等を考えるきっかけとなった。
- また、畔田谷津では生き物の捕獲や観察を行い、自然を大切にする心を養うことにつながる感受性を育む効果もあったと思われる。

バックステージ・ツアー

- ①開設趣旨 市民音楽ホールの普段見普段見ることのできないバックステージの見学と、演奏会を支えている音響、照明の操作などを体験し、舞台芸術の仕事への理解を深める（佐倉市民音楽ホール共催事業）。
- ②募集対象 小学1年生～6年生（保護者も参加可） 30人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月4日（日） 10：00～12：00	前半は、音楽ホールの施設を見学し、後半は、実際のホール・スタッフの仕事（コンサート開始の流れ）を体験してもらう。	市民音楽ホール職員

- ④講座を終えて この講座は、音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏にスポットを当て、奈落などのエリアを見学するとともに、壇上「ひのき舞台」を陰で支える音響・照明などの裏方作業を体験し、総合芸術作品である舞台の世界の仕事への理解を深めた。市民音楽ホールと併設されている臼井公民館独特の講座。

星空観測教室

- ①開設趣旨 夜空を見上げ、星や星座を探すことを通して、星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする（佐倉草ぶえの丘との共同事業）。
- ②募集対象 小学生 15人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月7日（水） 19：00～20：30	夏の星空についての解説と望遠鏡で月や惑星の観測をする。	佐倉市役所職員 臼井公民館職員

- ④講座を終えて この講座では、季節の星座の見つけ方を紹介し、天体望遠鏡で惑星の観測を行った。特に土星の環を観ることができて感動しているようだった。

つまみ細工の髪かざりづくり

①開設趣旨 日本の伝統工芸である「つまみ細工」を現代風にアレンジし、初めての方でもできる、小さくてかわいいつまみ細工を作り、自らが手作りする楽しさや喜びを体験してもらう。

②募集対象 小学生 10人

③プログラム

回	実施日 (曜日)	学習内容	講師
1	8月25日 (土) 9:30~12:00	つまみ細工の髪かざりを作る。	雨あがり工房 伊藤 佳子

④講座を終えて ピンセットを使う細やかな作業のため、小学1・2年生については保護者同伴での参加とすることにした。ピンセットを使って布を花びら状に折る作業が難しいようだったが、講師の説明を聞きながら上手に作り上げていた。

小6理科実験室

①開設趣旨 「子どもの理科離れ」が叫ばれるなか、学校ではなかなか行わない種類の実験や簡単な工作作業を通して理科科学に興味をもってもらい、また、中学校理科学習への関心を深めることを目的とする。

②募集対象 小学校6年生 10人

③プログラム

回	実施日 (曜日)	学習内容	講師
1	8月 5日 (月) 9:30~12:00	エンピツを倒さず抜こう！ 本当に見てる？ 雲をつくろう！ あなたもこれで超能力者！ 上がり切れ、自分の力で！ 遠くに転がした缶が…	元中学校教諭 根本 栄治

④講座を終えて 「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」などといった、中学校で学習する理科科学の原理・法則について様々な実験を行って学習した。次年度以降も小学6年生を対象に継続して実施したいと考えている講座である。

3. 成人教育事業

佐倉学入門講座 ちょっといいとこ見て歩き「牡丹、藤の花咲く寺巡り」「紅葉の円応寺を訪ねて」

①開設趣旨 白井地区の社寺を散策し、史跡や残された景観から、地域の歴史・文化に親しみ関心を深める。

②募集対象 成人 30人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	4月16日(火) 9:30~12:30	・牡丹、藤の花咲く寺巡り 春の見て歩きは、寺に咲く花を題材に実蔵院のボタン、常楽寺のフジを見学し、宿内砦跡の春野草観察を実施した。	白井八景・八ヶ寺めぐり実行委員会 森 秀夫
2	11月20日(水) 9:30~12:20	・紅葉の円応寺を訪ねて 秋の見て歩きは、白井城址を経由し、白井八景ゆかりの円応寺の紅葉見学と本堂で二胡演奏、詩吟、詩舞を鑑賞した。	公民館職員

④講座を終えて 白井地区の寺や史跡を春の花の季節と、秋の紅葉の盛りに散策を実施した。参加者からは、長年白井地区に住んでいるが今まで気付かなかった場所を知り有意義だった等、地域への関心が高まったようだ。紅葉の円応寺には、平成30年2月以来交流のある「利根川図志」を著した赤松宗旦の生地、茨城県利根町から「利根町歴史探訪の会」の方々も来訪し、史跡案内などについて意見を交換し有意義であった。

佐倉学体験講座 「白井八景を巡るバスハイク」

①開設趣旨 佐倉の象徴とも言える「印旛沼」に関連する身近な自然環境・文化や歴史について学び、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を認識する。

②募集対象 成人 25人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	10月10日(水) 9:00~15:30	白井八景に詠まれた景観について、八景は白井(円応寺)からの視点で撰ばれていることに着目し、円応寺の現地に始まり現在の西印旛沼の景観を周遊するバス見学講座。 ・白井公民館→円応寺→印旛沼公園(師戸)→宗像神社→徳性院(瀬戸)→サンセットヒルズ(飯野)→ふるさと広場(遠部)→光勝寺→白井公民館	郷土史研究家 村上 勲

④講座を終えて 今回のバス見学は、八景を立体的に探ろうとするもので、現地を訪れ320年前の水辺を取り巻く景観が、現在もその風情を残していることに趣を感じるだけでなく、車中の講座で八景が詠まれた時代背景について学ぶことにより、郷土の自然文化資産に親しみ、市民が共有する意識を高める契機となった。

佐倉学専門講座 「臼井八景と玄海～円応寺古文書からみえてくるもの～」

①開設趣旨 臼井八景の撰者の一人である円応寺の禅僧、玄海（宋的）に焦点を当て、円応寺古文書に触れながら八景が生まれた背景を辿り、地域の文化への理解を深めた。

②募集対象 成人 30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月13日（日） 13:30～15:30	・臼井八景の作者 玄海は、宇都宮に生まれ、9歳で禅道場に通り12歳で僧となり14歳のとき師黄洲と共に円応寺に入山。玄海の八景詩は、禅宗寺院で修行中の僧の心境を反映して詠まれていることを学んだ。	臼井八景・八ヶ寺めぐり 実行委員会 森 秀夫
2	10月22日（火） 13:30～15:30	・臼井八景序文 円応寺古文書では、當山八景と記載されており。講師は玄海の八景詩を當山（円応寺）とする立場である。	
3	11月 3日（日） 13:30～15:30	・円応寺古文書 玄海和尚の生年、八景を撰じた年齢が明らかになった。ただし「號は宋的」については古文書では確認されなかった。 もう一人の作者、信齊（平秀胤）の墓碑の内容が明らかにされ、信齊の八景詩を「千葉臼井家譜」から、姓氏先祖を重んじる立場であることに言及した。	
4	11月15日（金） 13:30～15:30	・玄海の境致 八景の跋文で、佳趣に恵まれた印旛沼の湖畔に詩歌がない故に、信齊徴君と詩を制作したとあるが、八景詩は臨済禅の修行の境致（禅宗の瞑想の対象としての十境）を漢詩に詠んだものと講師は捉えている。	
5	12月 5日（火） 13:30～15:30	・玄海が選定した円応寺の境致 玄海は円応寺から眺望できる景観から八景を選定し、これを禅宗寺院である円応寺の境致とし、特に瀬戸の秋月は玄海の瞑想の生んだ心象風景と、講師は考察している。	

④講座を終えて 昨年の佐倉学専門講座で、臼井八景の撰者の一人として信齊を採りあげたが、臼井八景のもう一人の作者である玄海（宋的）に焦点を当てた今回の講座は、地域の歴史文化を継続的に学びたいという講座参加者の学習意欲に対応するものとなり、佐倉学の推進が図られた。

新元号「令和」を語る

①開設趣旨 現代社会の話題を取り上げ、知性と教養を高め、社会的視野を広げるとともに暮らしに役立つ身近な知識や情報を身につけることを目的とする。

②募集対象 成人 30人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	8月 2日(金) 14:00~16:00	はじめて日本の古典による元号として注目された「令和」。その「令和」の意味を読み解き、出典元となった万葉集について解説する。	東京情報大学 名誉教授 松田 喜好

④講座を終えて 今年度の大きな話題のひとつである元号改正を取り上げ、新聞に掲載された学者や専門家の見解を紹介しながら「令」と「和」それぞれの文字の意味や「令」と似た意味の字との違いなどを解説し、出典となった万葉集のこと「令和」に込められた願いに共感することなど分かり易い講座だった。

脳が喜ぶ健康講座

①開設趣旨 地域住民の健康の保持と増進を図ることを目的として、日々の生活の中でできる簡単な脳トレーニングを紹介し、健康づくりを実践するきっかけづくりとなることを目的とする。

②募集対象 成人 30人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	1月15日(水) 10:00~12:00	簡単な脳トレーニングを紹介し、手軽に実践できる物忘れ予防について学習する	高齢者福祉課 保健師

④講座を終えて 高齢者福祉課から保健師を招き、日常生活の中でできる簡単な脳トレーニングを紹介し、手軽に実践できる物忘れ予防について学習した。参加者からは健康意識への関心が高まったとの意見が多くあった。

4. コミュニティ事業

「コミュニティ事業」は、自らの居住地域での人間関係を見直し、地域で共に生活し、見守り、支え合い、日常生活で声を掛け合いながら、地域づくり（防災・防犯、少子高齢化、まちの活性化等のまちづくり）に参加する人材の育成を図るため開設する。

市民協働の取り組みの一つとして、学習者一人ひとりの持つ、技術・知識・能力を高め、次世代に継承してもらっただけではなく、地域リーダーとして多種多様な取り組みを、佐倉の様々な地域において実践いただくことにより、社会の人と人との絆を深め、お互いを支え合う地域社会の形成を目指す。

○コミュニティ事業

①『コミュニティカレッジさくら（2年制）』

1年次：基礎講座

活力ある地域社会とするため、地域課題の発掘や、多種多様な人々が集う場での合意形成能力を培うと共に、家庭・家族との地域的役割、乳幼児や小中学生を取り巻く社会環境や課題等について学ぶ。

2年次：実践講座

地域で主体的に課題解決に向けた実践活動を行うため、地域の各種資源（人材等）を活かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについて学ぶ。

②『さくら学び塾』

優れた技術・知識・能力を持った方を講師とする講座。

対象は、市民及びコミカレさくら受講生。

（産業の担い手を支援する産業教育の講座も含む）

コミュニティカレッジさくら

○特色

- ・地域で共に生活し、支え合い、地域づくりに参加する地域人材の育成を図るための学習の場。学んだ成果を生かし、地域の様々な場面で多種多様な活動を実施し、元気で住み良い、活力ある佐倉市の地域づくりやまちおこしに貢献することを期待する。

○概要

- ・受講資格 : 佐倉市内在住・在勤の18歳以上の方
設置目的に共感と賛同をし、2年間通学できる方
- ・定員 : 30人
- ・費用 : 無料（資料代等実費徴収）
- ・開催日時 : 5月～2月の金曜または日曜 おおむね月2日程度 18回実施予定
講義時間 午前10時～12時 午後1時～3時

令和元年度 コミュニティカレッジさくら 第1学年 基礎講座 学習カリキュラム

学習時間		9:50～ 10:00	10:00～12:00		
回	月日(曜日)	場所	ホームルーム	テーマ	講師
1	5月18日(土)	臼井公民館		○入学式【1・2年合同】 ○「地域で学び、地域に生きる」	学長(佐倉市長) 千葉敬愛短期大学 学長 明石 要一
2	5月31日(金)	臼井公民館	事務連絡	○よりよいコミュニケーションとは ～グループエンカウンター体験～	千葉敬愛短期大学 教授 吉村 真理子
3	6月21日(金)	臼井公民館	事務連絡	○地域を知る ～明治の文化人 依田学海～	郷土史家 内田 儀久
4	7月5日(金)	臼井公民館	事務連絡	○よりよく「聴く」ことへの「責任」 ～守秘義務と個人情報への扱い・ 価値技術の習得～	千葉敬愛短期大学 教授 大野 雄子
① ②	7月26日(金)	臼井公民館		○さくら学び塾(講師塾)① ～公民館の学びとは～	千葉県公民館 連絡協議会 元事務局長 朱膳寺 宏一
5	8月30日(金)	臼井公民館	事務連絡	○地域課題の発掘 ～市の計画から見る地域課題～	企画政策課
6	9月27日(金)	臼井公民館	事務連絡	○地域課題の発掘 ～実践現場より～ 福祉ボランティアの活動	社会福祉協議会
7	10月4日(金)	臼井公民館	事務連絡	○地域課題の発掘 ～各分野における地域課題①～ ・子育て・福祉(全般、高齢者対策)	佐倉市担当課職員
8	10月18日(金)	市立美術館 ・市内散策	事務連絡	○地域の現状と社会資源 ～地域を活性化する取り組み～	NPO法人 佐倉一里塚 慶田 康郎
9	11月1日(金)	臼井公民館	事務連絡	○京成成田線の開業の時代 ～臼井、志津、佐倉駅開設を中心に～	鉄道史研究家 白土 貞夫
10	11月22日(金)	臼井公民館	事務連絡	○地域福祉と介護予防について	高齢者福祉課
11	12月6日(金)	臼井公民館	事務連絡	○家庭・家族と地域の社会的役割 ～青少年を取り巻く現代社会の環境～	千葉敬愛短期大学 教授 新田 司
12	12月20日(金)	臼井公民館	事務連絡	○地域を知る 臼井の歴史について	郷土史家 高橋 健一
13	1月14日(金)	香取市	事務連絡	○バス見学会 ～他市町における先進的な取り組み～	コーディネーター 事務局
14	2月15日(土)	臼井公民館	事務連絡	○2学年研究発表会を通して 【1・2年合同】 ～2年生の研究発表をもとに考える～	千葉敬愛短期大学 学長 明石 要一
15 ～ 18	9月～2月 (各班の計画による)			○自主学习	コーディネーター 事務局

令和元年度 コミュニティカレッジさくら 第1学年 基礎講座 学習カリキュラム

学習時間		13:00～15:00	15:00～ 15:30	
回	月日(曜日)	テーマ	講師予定	ホームルーム
1	5月18日(土)	オリエンテーション	事務局 コーディネーター	
2	5月31日(金)	地域のリーダーになるために ～地域の人の意見をまとめるには～	千葉敬愛短期大学 専任講師 清水 一巳	
3	6月21日(金)	これからの社会 未来はどうなる? AIの発展と及ぼす影響	東京情報大学 准教授 マッキン・ケネスジェームス	役員選出
4	7月 5日(金)	よりよいコミュニケーションとは ～アサーション・トレーニングと DESC法体験～	千葉敬愛短期大学教授 大野 雄子	
① ②	7月26日(金)	さくら学び塾(講師塾)② ～意見交換～	実践者	
5	8月30日(金)	異年齢社会の構造と課題 ～小・中学生が抱えているもの～	千葉敬愛短期大学 教授 鈴木 健一	
6	9月27日(金)	コミュニティカレッジの目指すもの 【1・2年合同】	学長(佐倉市長) 事務局 コーディネーター	研究課題・ 自主学習日
7	10月 4日(金)	地域課題の発掘 ～各分野における地域課題②～ 商工業・農業・防犯・防災	佐倉市担当課職員	『地域が 元気になる』 実践方策
8	10月18日(金)	地域の現状と社会資源 ～地域を活性化する取り組み～	NPO法人 佐倉一里塚 慶田 康郎	単位取得について
9	11月 1日(金)	地域課題の発掘 ～他市の実践より～ コミュニティビジネス NPO活動	NPOクラブ 代表理事 牧野 昌子	
10	11月22日(金)	暮らしの課題 消費者トラブル	千葉県 消費者センター	機器の取り扱い について
11	12月 6日(金)	地域福祉と介護予防について	高齢者福祉課	バス見学会について 発表会に向けて
12	12月20日(金)	身近な人権 ～ひとを人として認める地域とは?～	千葉敬愛短期大学 元教授 松本 峰雄	
13	1月24日(金)	バス見学会 ～他市町における先進的な取り組み～	コーディネーター 事務局	
14	2月15日(土)	修了式【1・2年合同】	事務局 学長(佐倉市長)	
15	9月～2月 (各班の計画による)	自主学習	コーディネーター 事務局	

令和元年度 コミュニティカレッジさくら 第2学年 実践講座 学習カリキュラム

学習時間		9:50～ 10:00		10:00～12:00	
回	月日(曜日)	場所	ホームルーム	テーマ	講師
1	5月18日(土)	臼井公民館	事務連絡	○入学式【1・2年合同】 ○「地域で学び、地域に生きる」	学長(佐倉市長) 千葉敬愛短期大学 学長 明石 要一
2	6月16日(日)	臼井公民館	事務連絡	○地域活動を行うために NPO法人の設立について	NPOクラブ 代表理事 牧野 昌子
3	6月23日(日)	臼井公民館	事務連絡	○コミュニティについて 身近な地域のコミュニティとは 身近なコミュニティ施設:学校・自治会館・寺等 身近なコミュニティ:自治会・NPO等の各種団体	千葉大学大学院 教授 清水 洋行
4	6月30日(日)	臼井公民館	事務連絡	○コミュニティについて 地域住民が手を取り合う事例	東洋学園大学 専任講師 小山 弘美
5	7月14日(日)	臼井公民館	事務連絡	○地域の様々な実践 ～実践者を囲んで 民生委員・児童委員～	民生委員・ 児童委員協議会 社会福祉協議会
①	7月16日(金)	臼井公民館	/	○さくら学び塾(講師塾) ～公民館の学びとは～	千葉県公民館 連絡協議会 元事務局長 朱膳寺 宏一
6	8月25日(日)	臼井公民館	事務連絡	○地域の様々な実践 ～実践者を囲んで子育て支援実践例～	千葉敬愛短期大学 教授 吉村 真理子 子育て支援センター・ 児童センター
7	9月27日(金)	臼井公民館	事務連絡	○地域の様々な実践 ～実践者を囲んで 自治会・町内会～	自治人権推進課 自治会・町内会
②	10月中旬～	市内公民館	/	○さくら学び塾 ～公民館事業の支援～	さくら学び塾の 市民講師 各公民館職員
8	10月20日(日)	佐倉白翠園	事務連絡	○地域の課題を考える ～高齢社会から超高齢社会へ、 その社会が及ぼす課題～	佐倉白翠園 理事長 竹内 淳
9	11月10日(日)	松戸市	事務連絡	○現地見学会(公共交通機関利用) ～他市町における先進的な取り組み～	コーディネーター 事務局
10	12月 1日(日)	臼井公民館	事務連絡	○地域の課題を考える ～青少年を取り巻く環境と課題～ 社会背景を考えよう	淑徳大学短期大学部 准教授 佐藤 まゆみ
11	12月15日(日)	臼井公民館	事務連絡	○地域の課題を考える ～認知症の課題をもとに～	高齢者福祉課
12	1月18日(土)	横浜市	事務連絡	○バス見学会 ～他市町における先進的な取り組み～	コーディネーター 事務局
13	2月 9日(日)	臼井公民館	事務連絡	○地域の課題を考える ～子どもの居場所づくりや学習支援～	NPO ほっとすべーす・つき
14	2月15日(土)	臼井公民館	事務連絡	○研究発表【1・2年合同】 『地域が元気になる』実践方策 ～班の研究課題卒業発表～	千葉敬愛短期大学 学長 明石 要一
15 ～ 18	9月～ 2月 (各班の計画による)			○自主学习	コーディネーター 事務局

令和元年度 コミュニカレッジさくら 第2学年 実践講座 学習カリキュラム

学習時間		13:00～15:00	15:00 ～16:00	
回	月日(曜日)	テーマ	講師	ホームルーム
1	5月18日(土)	○オリエンテーション	コーディネーター 事務局	
2	6月16日(日)	○地域活動を行うために リスク管理 普通救命講習会	佐倉消防署	
3	6月23日(日)	○コミュニティについて 地方分権時代の佐倉の課題	千葉大学大学院 教授 清水 洋行	
4	6月30日(日)	○コミュニティについて コミュニティについて語ろう	東洋学園大学 専任講師 小山 弘美	
5	7月14日(日)	○地域活動を行うために 市民協働型事業・ サポートセンター登録等	自治人権推進課 市民公益活動 サポートセンター	
①	7月26日(金)			
6	8月25日(日)	○地域活動を行うために 情報の活用(収集及び発信)	東京情報大学 助教 河野 義広	
7	9月27日(日)	○コミュニティカレッジの目指すもの 【1・2年合同】 ～班の研究課題を見直そう～	コーディネーター 事務局	
②	10月中旬～			
8	10月20日 (日)	○福祉施設での体験実習	佐倉白翠園 理事長 竹内 淳	
9	11月10日(日)	○現地見学会 ～他市町における先進的な取り組み～	コーディネーター 事務局	研究発表に向けて
10	12月 1日(日)	○地域の課題を考える ～乳幼児・少年期の課題～ 児童虐待や家庭での孤立化等	准教授 佐藤 まゆみ 児童妻少年課	
11	12月15日(日)	○地域の様々な実践 ～防犯・防災・安全～ 防犯パトロール・自主防災など	危機管理室	○地域の社会資源 (1) ～防犯・防災・安全～
12	1月18日(土)	○バス見学会 ～他市町における先進的な取り組み～	コーディネーター 事務局	
13	2月 9日(日)	○研究発表【1・2年合同】 『地域が元気になる』実践方策 ～班の研究課題卒業発表 リハーサル～	コーディネーター 事務局	
14	2月15日(土)	○修了式【1・2年合同】	事務局 学長(佐倉市長)	
15 ～ 18	9月～ 2月 (各班の計画による)	○自主学习	コーディネーター 事務局	

さくら学び塾 「歌わない！西洋音楽探求」

①開設趣旨 本講座は、地域そのものや地域課題への関心を高める学習機会を提供することで「共に生き、支えあう」地域づくりに寄与する人材の育成を図る「コミュニティ事業・さくら学び塾（学びあい講座）」として、市民公募による講師の企画に基づき、開設する。

西欧の歌の魅力や、語学や歴史・文化を理解しながら楽しく学び、西欧各国の歌曲の音楽鑑賞と、それぞれの歌詞（原語）を堪能する。

②募集対象 成人 30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	11月 2日（土） 13:00～14:30	イタリアの歌めぐり	オペラ歌手 大西 恵代
2	11月10日（日） 13:00～14:30	歌を感じるスペインの世界	
3	12月 1日（日） 13:00～14:30	フランスの歌めぐり	
4	12月21日（土） 13:00～14:30	ドイツの歌の魅力	
5	1月26日（日） 13:00～14:30	奥深き英語の歌の世界	

④講座を終えて 第1回のイタリアから始まる西欧の歌めぐりは、歌曲を鑑賞しそれぞれの国の歌の特徴を感じ取りながら次回へと繋がり、西欧の歌と言葉の流れを分かり易く概観することができ、受講者の満足度も高かった。講師は市民音楽ホール事業に理解が深く、今回音楽に関して連携した白井公民館学びあい講座も円滑に進めることができた。

5. 団体育成事業

臼井地区子ども会育成会連絡協議会（臼井地区子連）

①開設趣旨 臼井地区の単位子ども会の発展を願い、関係機関団体との連携を図りながら、各育成会同士の情報交換や育成者の研修を行う。

②対象団体 6団体

③プログラム

回	実施日	学習内容	参加者
1	4月19日（金） 10:00～11:00	臼井地区子ども会育成会連絡協議会総会	各単位子ども会役員 児童青少年課 地区子連事務局
2	8月24日（土） 13:00～20:00	「臼井ふるさとにぎわい祭」に参加 （御伊勢公園周辺）	各単位子ども会役員 地区子連事務局
3	9月29日（日） 9:00～15:00	佐倉市中央交流フェスティバル	地区子連役員 地区子連事務局
4	3月25日（水） 8:30～16:30	臼井地区子連 卒業バスハイキング 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】	

6. 広報・展示事業

臼井公民館だより

①趣旨 公民館事業などへの理解を深め積極的な参加を図るために情報提供を行う。

②発行日、内容、部数

号	発行日	内容	配布場所・部数
第32号	8月 1日	「コミュニティカレッジさくら開講」 「主催事業の報告・予定」など	市内各公民館 300部
臨時春号	3月 1日	「コミュニティカレッジさくら募集」 「抽選会のお知らせ・掲示板について」など	市内各公民館 300部

③課題 より多くの地域住民に公民館事業などへの理解を深め、積極的な参加を図るため、自治会定期回覧で配布するなどの工夫が必要である。

まちづくり資料室の展示

①趣旨 臼井・千代田地区に関する歴史や遺跡等について理解と関心を深めるため、資料展示を行う。

②展示期間 通年

③特別展「臼井八景と臼井」

・木版画 令和元年11月2日～11月30日に開催した「特別展 臼井八景と臼井」にて展示披露された島田雅照氏の木版画、臼井八景8点は、佐倉市に寄贈され「地域の歴史資産である臼井八景を市民の皆さんと共有することができて嬉しい」との島田氏の希望どおり、特別展の後も当資料室において4景ずつ展示している。

・DVD放映 同じく「特別展 臼井八景と臼井」で放映された臼井八景関連3作品のDVDを、随時放映している(制作：臼井八景・八ヶ寺めぐり実行委員会)。

・展示パネル 「臼井に伝わる話」と題し、小学生から大人までを対象に臼井・千代田地区に伝わる昔話や伝説(『たんたん山』など)についてパネルによる展示資料で紹介し、地域に関心を寄せてもらう機会とした。

サークル展示活動支援

①趣旨 臼井公民館展示室は、市民ギャラリーとして、広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供されている。また、通常の学習にも多目的利用されている。

②対象 市内で活動実績のある団体を優先する。

③使用について 予約受付は使用月の6ヶ月前の初日(1月のみ5日)。使用期間は1団体につき、火曜日から日曜日までの6日間を原則とする。

④令和元年度展示活動団体数 16団体(他に市民文化祭として、写真連盟及び手工芸連盟が展示)。

⑤観覧者数 5,986人

⑥使用料 1時間あたり210円(市外団体の場合420円)

令和元年度開催展示会一覧

※ 入場者数は主催者届出による

番号	行事	主催者（ジャンル）	期日	入場者数
1	第28回佐倉刻字愛好会刻字展	佐倉刻字愛好会	4/16～ 4/21	340人
2	佐倉木版画の会展	佐倉木版画の会	5/28～ 6/ 2	259人
3	第9回水彩仲間18作品展	水彩仲間18	6/11～ 6/16	481人
4	杉の子展	杉の子	7/16～ 7/21	544人
5	アビロン水彩画展	水彩画グループ AVIRON	7/23～ 7/28	606人
6	第16回春秋展	春秋会	8/27～ 9/ 1	676人
7	市高連作品展	佐倉市高齢者福祉課	9/10～ 9/13	280人
8	第12回叶夢展	叶夢の会	9/16～ 9/21	370人
9	第12回かしの木展	花洋画会	10/ 1～10/ 6	389人
10	市民文化祭写真展	佐倉写真連盟	10/ 8～10/13	381人
11	市民文化祭手工芸展	佐倉市手工芸連盟	10/23～10/27	357人
12	しづ美術サークル作品展	しづ美術サークル	11/ 5～11/10	353人
13	第30回作品発表会	佐倉SC写真同好会	11/12～11/16	231人
14	第4回絵画サークル「創」展	絵画サークル「創」	11/19～11/24	465人
15	伝統文化親子いけばな作品展	いけばなサークル ひまわり	1/25～ 1/26	98人
16	第37回まきな会作品展	まきな会	2/25～ 3/ 1	156人
17	佐倉スケッチ会三人展	佐倉スケッチ会	3/10～ 3/15	中止
18	白蝶会展	白蝶会	3/17～ 3/22	中止
計		16団体		5,986人

7. 図書事業

- 開室日・開室時間 火（第1火曜日を除く）～日曜日 9：00～17：00
- 休 室 日 月曜日・第1火曜日・年末年始（12月28日～1月4日）・特別整理期間（月曜・第1火曜日が祝日の場合は次の平日）
- 貸 出 方 法 登録制で貸出券による。1回につき1人10冊まで15日間貸出する。
- 蔵 書 数
- ・一般図書 27,726冊
 - ・郷土資料 2,030冊
 - （音楽関係図書を含む）
 - ・その他 20冊
 - ・児童図書 11,875冊
 - ・楽譜 4,217冊
 - ・洋書 52冊
 - ・参考図書 631冊
 - ・蔵書冊数 47,511冊（令和2年3月末現在）
 - ・雑誌 25誌
 - ・新聞（朝刊） 8紙

○月別図書室利用状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数 (人)	4,010	4,029	4,022	4,114	4,099	3,752	4,009	3,833	3,529	3,536	3,935	497	42,744
貸出冊数 (冊)	12,085	11,576	12,660	13,047	12,649	11,633	12,025	10,616	11,313	11,106	12,396	1,896	133,002
開館日数 (日)	25	26	25	25	26	24	25	21	22	22	24	2	267

※11月は蔵書点検等に伴い11月11日から15日まで休館。

※臼井公民館図書室は図書館の分館的な機能を持ちながら、市民音楽ホールとの複合施設としての特殊性と地域性を考慮しつつ、児童・一般図書その他、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営を目指している。

令和元年度

佐倉市立公民館のまとめ